

あす 未来の長生を考える

おだか陽一後援会だより

発行者
おだか陽一後援会
発行責任者：小高信一
長生村岩沼619
TEL・FAX (32) 3949

令和2年 会報
新年号



一松海岸 凧揚げ

明けまして
おめでとう(1)と(2)と(3)と(4)と



おだか陽一後援会
会長 小高 信一

オリンピック飛躍の年 小高村政に期待!

皆様には健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
平素から「おだか陽一後援会」にご支援を賜り心から感謝を申し上げます。
さて、昨年は、台風、豪雨等による災害が多く、被災された方にはお見舞い申し上げます。

さて、「おだか陽一後援会」は、昨年二月の総会において、「ご承認いただきました行事を皆様のご協力により滞りなく実施することができましたことをご報告します。」

今年にはオリンピックが開催されます。まさに飛躍の年に、昨年暮れの本誌号外でお知らせしたとおり、小高陽一君が三期目を目指して、立候補の意思表明をしました。長生村の旗振り役として七年半が経過しました。公約の実現を目指し、また、本人の強い希望により取り組んでいる事業は、村政を取り巻く状況の変化等により、残念ながらまだ道半ばです。

オリンピック飛躍の年に後援会は、未達成の事業を「改善なくして進歩なし。現状維持は衰退である。リスクの伴わない仕事で変革はできない。」ことを胆に銘じて三期目への挑戦、諸課題に果敢に取り組む小高村長と共に活動することとします。

高齢者福祉の充実、村の将来の担い手であり、村の宝である子供たちにとって魅力のある村づくりのため小高陽一君の手腕が更に必要です。皆様のご指導・



村長 小高 陽一

夢がないまちに人は来ない 出て行くばかり

ご鞭撻を賜りながら、小高村長を支えてまいります。最後に、皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げます。「おだか陽一後援会」を代表してのご挨拶と致します。

しかしながら、公助だけでは万全ではありません。皆様も自分でできる対策、地域でできる対策をお願いします。

一月も十二日になると「おめでとうございます」の挨拶もだいぶ少なくなりまして、皆様にとって良い年でありませう様お祈りいたします。

これから毎年のように、昨年の様な大型の台風や大雨に襲われる可能性があり、そのための災害対策を万全にしなければなりません。村が対応できること、国や県への支援依頼や電力・通信事業者との情報交換、そして住民への情報提供手段を確立してまいります。

すでに号外で報じましたとおり、昨年十一月五日の村議会において、今年六月に実施される村長選挙への立候補を表明しました。前日に職員の不祥事を公表し、私の監督責任も発表しました。「こんな時に」との声もありましたが、職員一人ひとりに向き合えていなかった反省も踏まえ、志半ばの事業を完遂すべく決意しました。

村議会十二月会議では、「今後村が行う事業の優先順位はどうなっているのか」との質問をいただきました。